



山 名： 谷川岳・天神尾根 1977m

(群馬県みなかみ町、新潟県湯沢町)

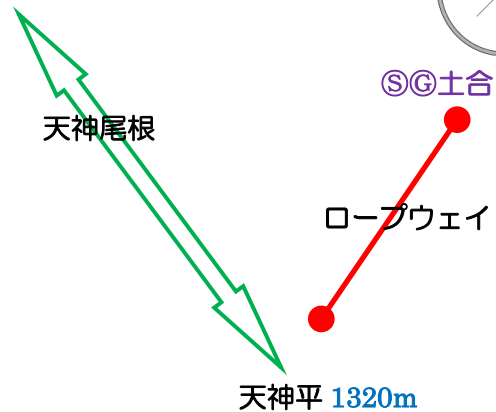
入山日：平成27年12月30日(水)

メンバー：岩田、池ヶ谷 計 男 2名



下山途中、熊穴沢避難小屋前にて

谷川岳 1977m



記録：【車】5:10 岩槻 IC⇒東北道・北関東道波志江 PA 休憩・関越道⇒7:14 水上 IC⇒7:40 谷川岳ロープウェイ土合口 P

8:40㊟ロープウェイ土合口 標高 750m→ロープウェイ→9:00 天神平 1320m わかんをつける、登山開始 9:15→10:19㊟熊穴沢避難小屋→12:30 肩の小屋前→12:50 谷川岳 トマノ耳 1963m→13:20~40 肩の小屋前アイゼンをつける、下山開始→14:20~36㊟熊穴沢避難小屋→15:19 天神平 15:38→ロープウェイ→15:48㊟ロープウェイ土合口 750m リフト運行時間 8:30~16:30 往復 2060 円

【車】16:18P 出発⇒16:40~17:30 湯テルメ⇒水上 IC⇒関越道赤城高原 SA 夕食・北関東道・東北道羽生 PA 休憩⇒20:40 岩槻 IC



感想：天神平スキー場は積雪120センチで例年より雪が少なくスキー客も少ない。ここからわかんをつけて登山開始。冬山の人気コースで登山者は多い。熊穴沢避難小屋で最初の休憩をとった。天気予報では晴れの予報であったが上越国境はすっかり雪雲におおわれ、見通しは無く雪は降り続く。登るにつれて視界はますます悪くなりホワイトアウトの状態となった。眼鏡、ゴーグルはすっかりくもり前が見えず足元のトレースをたよりに登り、かすかに肩の小屋が見えた時はホッとした。小屋からはもう少しで頂上だ。頂上では記念写真を撮る余裕もなく、オキノ耳へ行くのはあきらめ、すぐに下り肩の小屋の前でひと休みした。まわりは相変わらず真っ白で視界は無く、下山は西黒尾根へ入り込まないようGPSで方向を確認しながら足元のトレースをたどって進んだ。登ってきた天神尾根を下るにつれてだんだん明るくなり、やがてはるか南遠くに富士山、快晴の下界が見え、左手には白毛門が白く輝いていた。今回は冬山の厳しさを思い知る山行となった。以上



下山途中、天神尾根から白毛門を望む